令和７年度　第１回赤門スクール実施報告

趣　旨	飯田下伊那の歴史、文化、自然をテーマに講演会を開催することにより、地域の財産への関心を高める。
日　時	令和７年　７月10日（木）
会　場	飯田合同庁舎　３階　講堂
内　容	講演 演題　「人里に出てくるようになった動物たち ～ツキノワグマ、シカ、イノシシ他～」 講師　桐生　尊義　氏 （飯田市教育委員会）
参加者	51名





「人里に出てくるようになった動物たち～ツキノワグマ、シカ、イノシシ他～」
第１回赤門スクールでは、飯田市教育委員会の桐生尊義さんに、ご自身の研究を基に講演していただきました。
　以下、参加者の感想の一部を紹介します。

○身近な問題についてよくがわかる、興味深い講演でした。南信州が動物達と共存できるよう、自分にできることをしていこうと思います。
○身近に起きている被害なのに知らないことが多く勉強になりました。ウグイス、ホトトギスの鳴き声も聞いていますが、今日の講演の内容が関係していると分かり納得しました。
○データを基にお話しいただき、現状と対策を知ることができて大変良かったです。放置竹は猪の隠れ家になっていることやウグイスが一年中鳴いている理由などを知ることができて良かったです。

　参加された皆さんが、自然環境の変化と自身の生活との結びつきについて考える機会になりました。

（南信教育事務所飯田事務所）